

IJCAD 2014 セットアップマニュアル

インテリジャパン 株式会社

2014/2/10 版

目次

1. インストールの前に.....	2
2. インストールの流れ.....	2
3. プログラムの新規インストール.....	3
IJCAD 2014 の起動	6
4. ライセンス登録.....	7
スタンドアロン版のライセンス登録（新規）.....	7
スタンドアロン版のライセンス登録（バージョンアップ）.....	10
USB 版のライセンス登録	12
ネットワークライセンス版のライセンス登録.....	13
5. ライセンスの返却.....	14

1. インストールの前に

製品ソフトウェアをインストールする前に、動作環境やご注意などを説明いたします。

動作環境は次のとおりです。

対応 OS : WindowsXP SP3 以降 / Windows Vista SP1 / Windows7 / 8
RAM : 最低 1GB (2GB 以上推奨)。
HDD : IJCAD 用として 300MB 以上のハードディスク容量が必要。
その他 : CD-ROM ドライブ (インストール時)、
e-mail (スタンダード版、ネットワーク版のライセンス設定時)

※ Windows 7/8 の 64bit OS 上では 32bit アプリケーションとして動作します。

※ IJCAD 2013 と IJCAD 2014 はスタンドアロン版の場合、ライセンス登録を行った 1 台のパソコン上でのみ動作します。

※ 最新の対応 OS 情報はインテリジャパンのウェブサイトをご覧ください。

※ 体験版をお使いの方はアンインストールをお願いします。

● インストールの準備

製品に付属の CD-ROM と付属のライセンス情報の紙をご用意ください。

インストール時は、「管理者 (システムアドミニストレーター) の権限が必要です。」

2. インストールの流れ

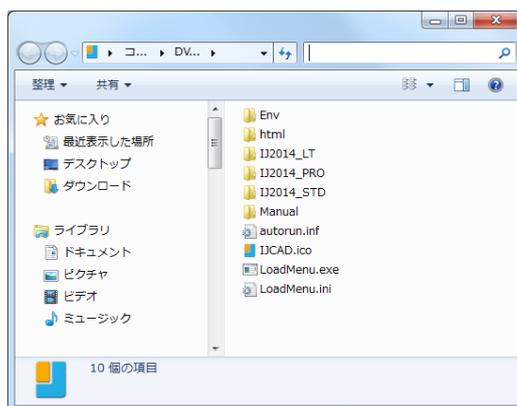
IJCAD 2014 インストールのおおまかな流れは次のとおりです。

新規にプログラムをインストールする場合

- ① セットアッププログラムの起動
- ② プログラムのインストール
- ③ ライセンスの登録 (登録方法はライセンスの種類により異なります)
- ④ IJCAD 2014 の実行

3. プログラムの新規インストール

- ① CD をパソコンにセットします。
- ② IJCAD 2014 セットアップダイアログが起動します。
自動的に開かない場合は、CD-ROM の IJ2014_PRO / IJ2014_STD / IJ2014_LT フォルダの直下に保存されている SETUP.EXE を Windows エクスプローラーでダブルクリックしてください。



- ③ ※ Windows Vista / 7 / 8 で自動再生のメニューが表示された場合は、「LoadMenu.exe の実行」をクリックしてください。



ご購入された CAD のグレードに従い、LT ボタン、STD ボタンまたは PRO ボタンをクリックします。（エクスプローラーから setup.exe を実行した場合は次のステップに進みます。）

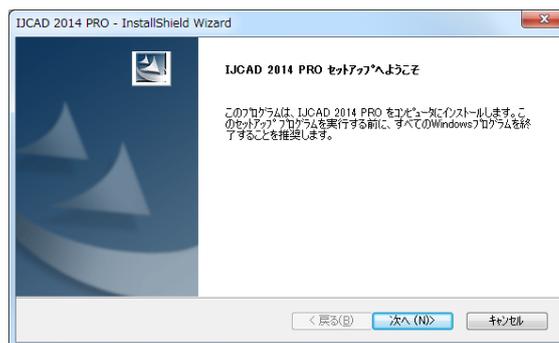


※注意 購入されたグレードと同じボタンをクリックしてください。他のグレードはインストールできません。

（エクスプローラーから起動される場合は、対応するフォルダの setup.exe を実行してください。）

例) STD 版の場合は STD ボタンをクリックします。

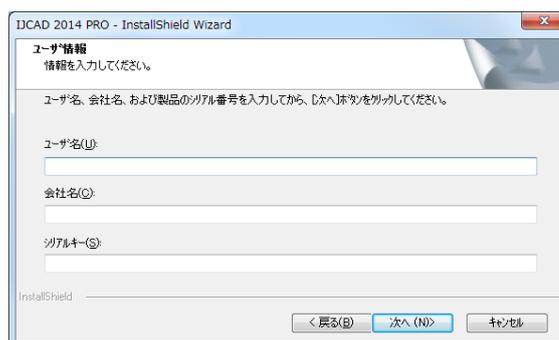
④ インストーラが起動します。



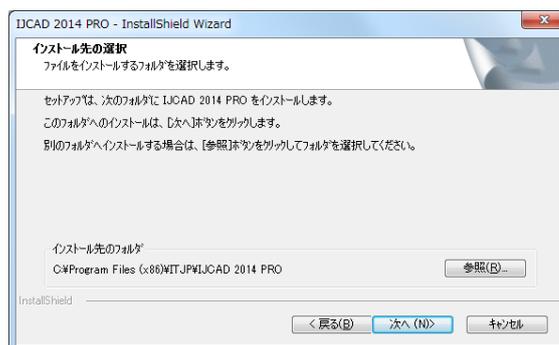
⑤ 使用許諾契約
ご同意いただける場合は、
"はい"を選択してください。



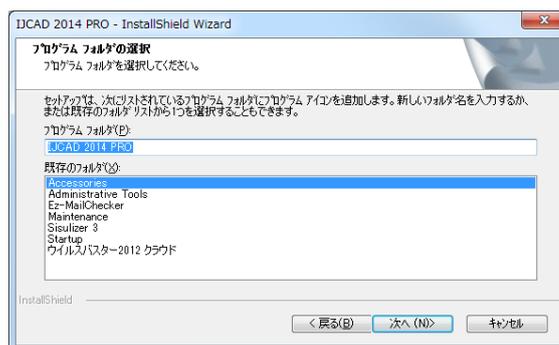
⑥ ユーザ情報の入力
ユーザ名、会社名、シリアル
キー（商品添付のラインセン
ス情報の紙を参照してくださ
い）を入力してください。



⑦ インストール先の選択
特に必要がなければデフォル
トの設定をお使いください。

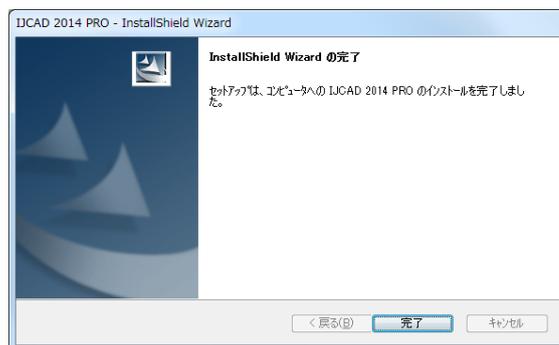
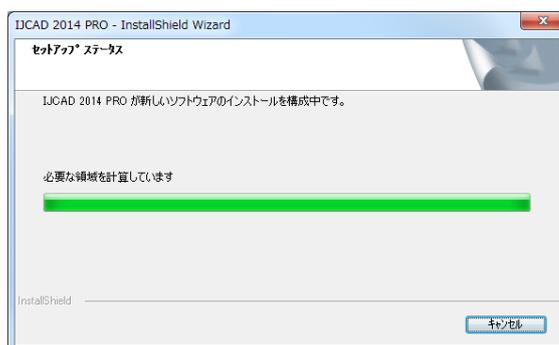


- ⑧ プログラム フォルダの設定
特に必要がなければデフォルトの設定をお使いください。



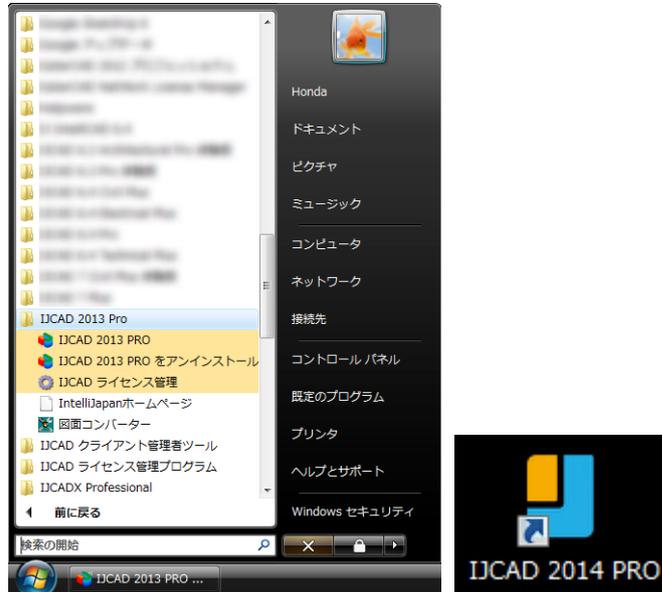
- ⑨ インストールの終了

インストール処理が始まり、完了のメッセージが表示されたら、完了ボタンをクリックして完了します。

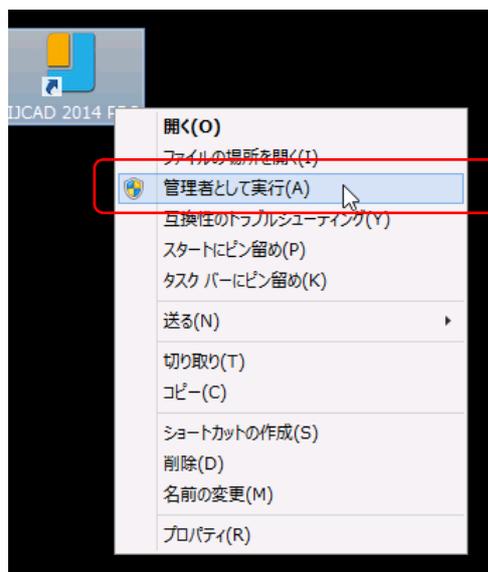


IJCAD 2014 の起動

インストールが完了すると、デスクトップやスタートメニューに IJCAD 2014 アイコンが追加されます。追加された アイコンから IJCAD 2014 を起動します。



なお、初回起動時のみ、デスクトップのアイコン上でのマウスの右クリックによって表示されるメニューから、「管理者として実行」を選択して起動してください。



4. ライセンス登録

プログラムのインストール後にライセンスの登録を行います。

ライセンス種類により登録方法が異なりますので、ご購入いただいたライセンス種類の項目をご覧ください。

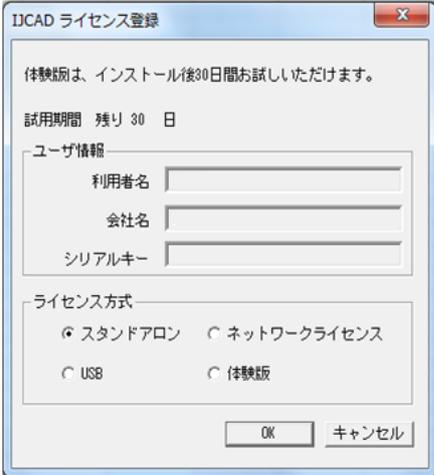
※IJCAD 2013 の IJCAD 2014 バージョンアップ権利付製品をご購入いただき既にライセンス登録が御済みのお客様はこの作業は必要ありません。

スタンドアロン版のライセンス登録（新規）

IJCAD 2014 を起動します。

IJCAD ライセンス登録ダイアログが表示されます。

ライセンス方式から”スタンドアロン”を選択して OK ボタンをクリックします。



IJCAD ライセンス登録

体験版は、インストール後30日間お試しください。

試用期間 残り 30 日

ユーザ情報

利用者名

会社名

シリアルキー

ライセンス方式

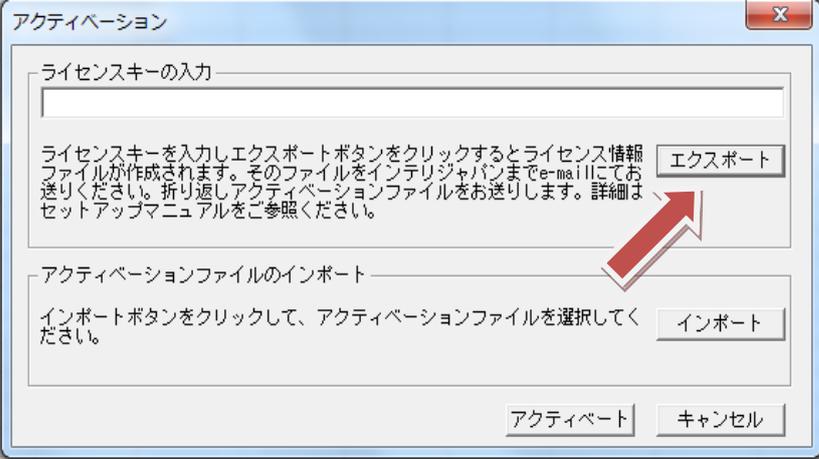
スタンドアロン ネットワークライセンス

USB 体験版

OK キャンセル

次に、アクティベーションダイアログが表示されます。

パッケージに同梱されているライセンス情報の用紙に書かれているライセンスキーを入力して、エクスポートボタンをクリックします。



アクティベーション

ライセンスキーの入力

ライセンスキーを入力しエクスポートボタンをクリックするとライセンス情報ファイルが作成されます。そのファイルをインテリジャパンまでe-mailにてお送りください。折り返しアクティベーションファイルをお送りします。詳細はセットアップマニュアルをご参照ください。

エクスポート

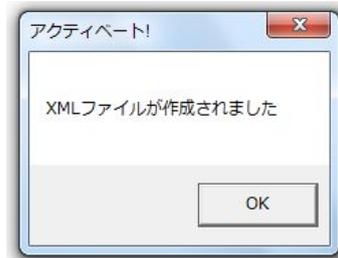
アクティベーションファイルのインポート

インポートボタンをクリックして、アクティベーションファイルを選択してください。

インポート

アクティベート キャンセル

ライセンス情報ファイルの保存先フォルダを選択します。



ファイル名の初期値は、[<ライセンスキー>.xml] です。

ライセンス情報ファイル (.xml) を保存したら、e-メールにて以下の内容をインテリジャパンに送付します。

メールへの記載事項

- ・会社名
- ・担当者名
- ・電話番号
- ・シリアルキー (パッケージに同梱のライセンス情報用紙に記載)
- ・添付するもの : 保存したライセンス情報ファイル(XML ファイル)

送付先メールアドレス :

activation_support@intelli.jp

後日、インテリジャパンよりアクティベーションファイルが返信されます。

アクティベーションが返信されるまでは試用版としてご利用下さい。

インテリジャパンよりアクティベーションファイルが返信されてきたら、再度アクティベーション画面を表示し、インポートボタンをクリックして、送られてきたアクティベーションファイルを選択します。

ましたら、ライセンス認証は完了しておりますので、そのままお使いいただけます。（製品版は CAD のタイトルバーに”体験期限まであと xx 日”が表示されなくなります。）

※ 試用期間は30日です。アクティベーションファイルの返信は、1～3営業日程度かかることがありますので、お早めにご登録して下さい。

※ アクティベートする前に試用期間が過ぎてしまった場合、IJCAD 2014 はビューアとして動作します。（ファイルの保存や書き出しなどはできなくなりますのでご注意ください。）

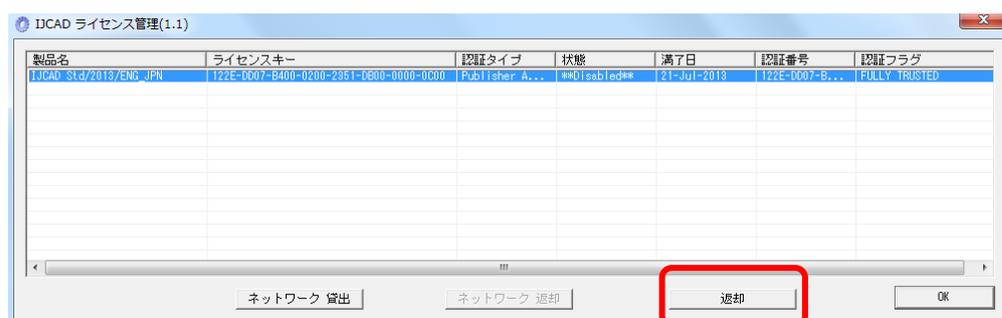
スタンドアロン版のライセンス登録（バージョンアップ）

IJCAD 2013 からのバージョンアップで IJCAD 2014 を購入されたお客様は以下の処理を行ってください。

IJCAD 2013 のライセンスの返却を行います。

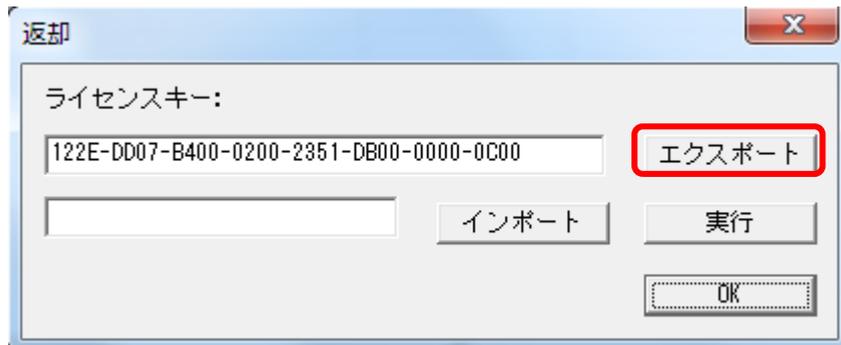
1. 「IJCAD ライセンス管理」プログラムを起動する
「スタート」・「プログラム」・「IJCAD 2013 PRO / STD / LT」・「IJCAD ライセンス管理」を選択。
2. 「返却」ボタンをクリック

返却するライセンスを選択し「返却」ボタンをクリックします。



3. ライセンス返却ファイルをエクスポートします。

「エクスポート」ボタンをクリックして、XML ファイルの保存フォルダを指定します。（なお、このボタンをクリックした時点でライセンスは失効します）



[<ライセンスキー>-return.xml] が作成されますので、以下の要領で e-メールにてインテリジャパンに送付します。

この際に、次の手順で行う IJCAD 2014 の新規ライセンスの登録処理で作成するライセンス情報ファイルと一緒にメール送付いただくと処理が早く済みます。

メールへの記載事項

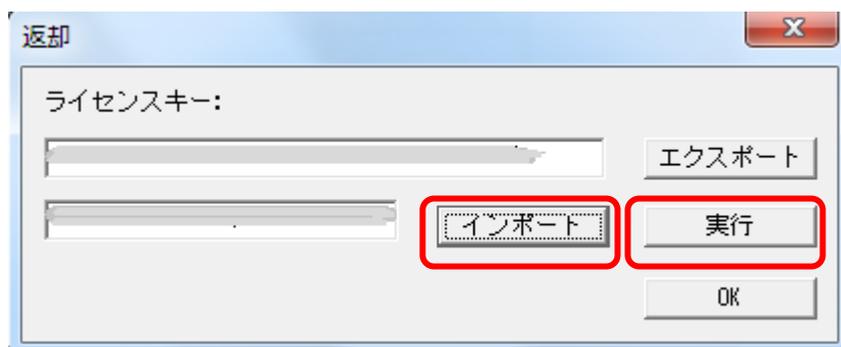
- ・会社名
- ・担当者名
- ・電話番号
- ・シリアルキー（パッケージに同梱のライセンス情報用紙に記載）
- ・返却理由（例：パソコン入れ替えのため）
- ・添付するもの：保存したライセンス返却ファイル(XML ファイル)

送付先メールアドレス：

activation_support@intelli.jp

4.返却承認ファイルをインポートします。

後日、インテリジャパンよりライセンスの返却承認ファイルが返信されます。インテリジャパンより返却承認ファイルが返信されてきたら、再度、返却画面を表示し、インポートボタンをクリックして、送られてきた返却承認ファイルを選択します。ファイルを選択できたら「実行」ボタンをクリックします。



5.返却確認ファイルを送付します。

返却が成功しますと、 <ライセンスキー>-returnValidation.xml] が作成されますので、ライセンス返却ファイルをエクスポートしたときと同じ要領で e-メールにてインテリジャパンに送付します。

IJCAD 2014 の新規ライセンスの登録処理を行います。

「スタンドアロン版のライセンス登録（新規）」の手順でライセンス登録を行ってください。

USB 版のライセンス登録

パソコンに IJCAD 2014 の USB キーを差し込みます。

IJCAD 2014 を起動します。

IJCAD ライセンス登録ダイアログが表示されます。

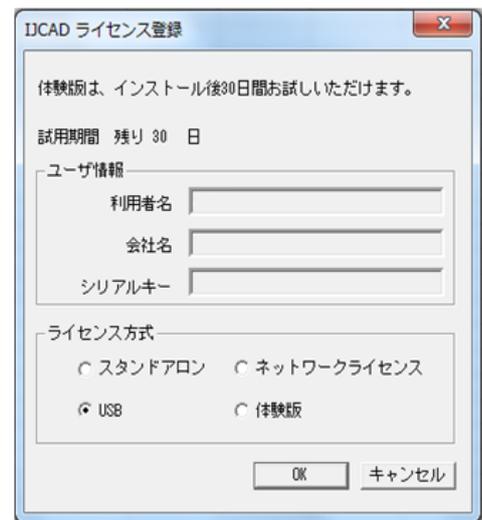
ライセンス方式から” USB” を選択して OK ボタンをクリックします。

ライセンスが認証されご利用いただけます。

2 回目以降は USB キーが差し込まれていればライセンス登録画面は表示されません。

※ バージョンアップのお客様は添付の返却用封筒にて IJCAD 2013 の USB をご返却ください

※ 尚、USB キーを破損・紛失してしまった場合は、インテリジャパンにお問い合わせ下さい。



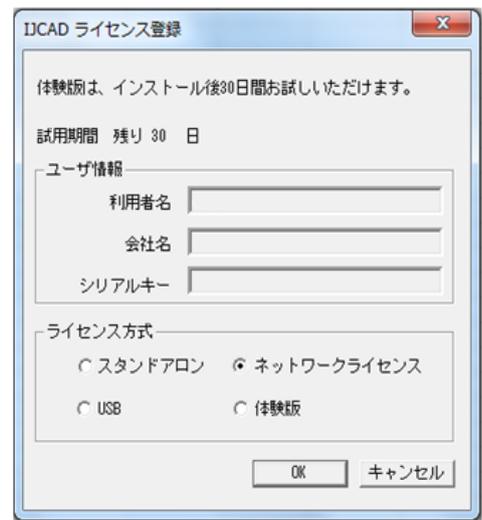
ネットワークライセンス版のライセンス登録

事前に、IJCAD のネットワークライセンスマネージャーがインストールされているサーバーの IP アドレスとポート番号を確認しておいてください。

※ ネットワークライセンスマネージャー（サーバ側）のインストールは別途の説明書をご覧ください。

IJCAD 2014 を起動します。

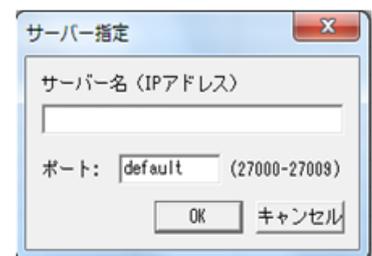
IJCAD ライセンス登録ダイアログが表示されます。ライセンス方式から”ネットワークライセンス”を選択して、OK ボタンをクリックします。



サーバー指定ダイアログが表示されます。

サーバーの IP アドレスとポートを入力して、OK ボタンをクリックします。（ポートはサーバーで設定したポートを入力します。）

ネットワークライセンスマネージャーに接続し、ライセンス認証されます。



※IJCAD 2013 からのバージョンアップのお客様はサーバー側のネットワークライセンスマネージャーにて、IJCAD 2014 のライセンス登録を行った後で IJCAD 2013 のライセンスの返却処理をお願いします。

インストールに関するお問い合わせは下記へご連絡下さい。

インテリジャパン 株式会社

web : <http://www.intelli.jp>

5. ライセンスの返却

IJCAD 2014 のスタンドアロン版またはネットワークライセンスマネージャーにおいて、別のマシンへのライセンスの移動、OS の入れ替え等の場合、ライセンスを一旦返却していただいたのちに再度、アクティベーションを行っていただく必要があります。（アクティベーションについては「4.ライセンス登録」を参照ください。）

1. 「IJCAD ライセンス管理」プログラムを起動する

「スタート」 - 「プログラム」 - 「IJCAD 2014 PRO / STD / LT」 - 「IJCAD ライセンス管理」を選択。

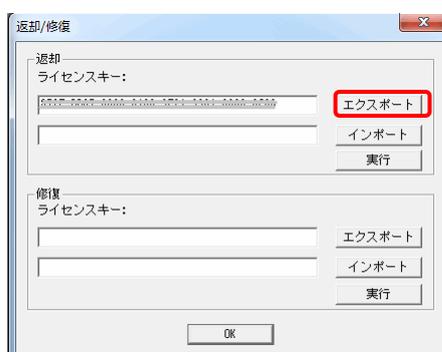
2. 「返却/修復」ボタンをクリック

返却するライセンスを選択し「返却/修復」ボタンをクリックします。



3. ライセンス返却ファイルをエクスポートします。

「エクスポート」ボタンをクリックして、XML ファイルの保存フォルダを指定します。（なお、このボタンをクリックした時点でライセンスは失効します。）



[<ライセンスキー>-return.xml] が作成されますので、以下の要領で e-メールにてインテリジャパンに送付します。

メールへの記載事項

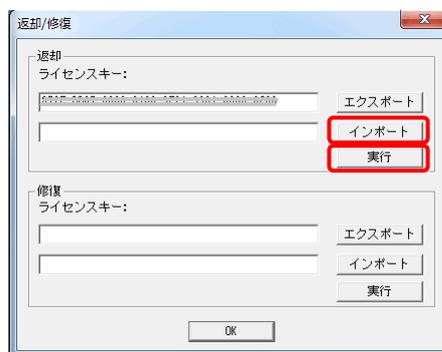
- ・会社名
- ・担当者名
- ・電話番号
- ・シリアルキー（パッケージに同梱のライセンス情報用紙に記載）
- ・返却理由（例：パソコン入れ替えのため）
- ・添付するもの：保存したライセンス返却ファイル(XML ファイル)

送付先メールアドレス：

activation_support@intelli.jp

4.返却承認ファイルをインポートします。

後日、インテリジャパンよりライセンスの返却承認ファイルが返信されます。インテリジャパンより返却承認ファイルが返信されてきたら、再度、返却画面を表示し、インポートボタンをクリックして、送られてきた返却承認ファイルを選択します。ファイルを選択できたら「実行」ボタンをクリックします。



5.返却確認ファイルを送付します。

返却が成功しますと、<ライセンスキー>-returnValidation.xml] が作成されますので、ライセンス返却ファイルをエクスポートしたときと同じ要領で e-メールにてインテリジャパンに送付します。